

令和6年5月12日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

市民による市民のための市議会に!

市民の
議会

- 開かれた議会に
- 皆様に議会での討議をわかりやすく
- SNS等で発信、市政説明会を開催

子育て
支援

- 子どもの森公園無料駐車券、温水プール割引券
- 学童の土曜対応増やす。病後児育休棲原にも
- サンクに遊場設備で経済も活性化
- 中学生部活動の「地域移行」を保護者と共に
- 給食の地域移動推進
- 駅前ゆりうだテラスの開館時間延長
- 学校に行きづらい子どもの居場所を

高齢者
支援

- 車に乗れなくて住み続けられる町を!
- 医療介護問題の解決支援
- スポーツ推進(温水プール割引券、備品購入)
- 異世代交流で生きがいづくり

子育て支援!
高齢者支援!
働く女性支援!

若い力が
宇陀を
かえる



中川
ゆり子
な
か
が
わ
無所属
42才

言語聴覚士
作業療法士
保健学修士

宇陀生まれ宇陀育ち。
子育てを自然豊かな宇陀しようと
リスタートして10年。
3児のママ、主婦自慢で立ち上がります!

中川ゆり子 - プロフィール -

昭和57年 宇陀市棲原に生まれる

東原小学校 卒業

棲原中学校 卒業

平成13年 奈良県立歯科高等専門学校 卒業

神戸大学医学部保健学科

作業療法士免許 卒業

平成21年 神戸大学大学院

保健学研究科 修了

平成21年 医療会 八尾リハビリテーション

病院入職

その後、出産のため退職。子育ての

傍ら、自宅にて発達支援、相談を行います。

発達障がいを持つ人の支援

市立病院労働環境改善

少しでも心があつたまるひと時を、との願いから、
子ども食堂や地域の様々な活動に携わっています。

私は難病を抱える家族がいます。

十年余りに及ぶ介護と子育て、そして仕事との両立で見えた、この街の課題。

「このままいいのか?」その問い合わせが、私の心から離れませんでした。

公務員として宇陀に奉じた36年間、ずっと続けてきた地域活動。

「子ども」として、「社会人」として、「夫」として、「親」として、「祖父」としての私の人生。

誰もいた全てを「市民の代表」として、私たちを支えてくれた宇陀の地で、

毎日で生きづらさを感じる皆さんの方に活動にあたっています。

どんな時も、それは寄り添う政治姿勢を、私南浦ひさおはあなたに約束します。

思いと共に!

■市民の声が届きやすい距離の近い行政 ■移動投票車両の導入

宇陀と生きる!

■子ども・おとな食堂の充実/不登校の子どもたちの居場所づくり

■年金に頼れない高齢者の実態把握と配食サービス等セーフティネットの拡充

■在宅介護支援や福祉の充実 ■移動診療車の広域活用

■激甚化する災害への備え

■人権三法を基盤としたあらゆる差別をなくす取り組み

宇陀で活きて!

■農林業活性化のための制度見直し ■文化財資源の活用

■SDGsやカーボンニュートラルに向けた社会の実現

～合田奈良推薦～ 無所属

[プロフィール] 1962年9月生まれ宇陀市菟田野岩崎出身、在住／宇太小学校、菟田野中学校卒業、県立大学高等専門学校卒業／旧菟田野町役場 宇陀市役所職員(宇陀市職員組合副執行委員長を務める)／奈良県議会議員秘書／奈良県商工連絡会事務局長／趣味：バンド活動(ギター・ボーカル)／登山(トランギング)社寺仏閣巡り



みなみうら
南浦ひさお

子どもたちが住み続けたい魅力ある宇陀市に!

宇陀市をこんなまちに!

O自慢できるまち

宇陀市の魅力がハッキリと言えるまちづくり

O子どもがたくさんいるまち

子どもを産み育てる環境の整ったまちづくり

O笑顔があふれるまち

教育、スポーツ、文化、医療、介護の充実したまちづくり

O雇用を生むまち

地域と産業が共生する仕事があるまちづくり

◎プロフィール◎ 昭和40年 棚原生まれ 59歳

棲原第一小学校/棲原中学校/香芝高等学校

京都市芸術短期大学造形芸術学科卒業

京都 棚原克徳(株)勤務/現在 棚原 東和園 3代目代表

宇陀市観光協会 棚原支部長/平成25年市議会 初当選

みんなが
しあわせに
暮らせる
まちづくり!

情熱!
行動力!!



広沢
孝英
ひろ
ざわ
たか
ひで

私が引き続き目指すこと
「4つの守る」と「6つのチャレンジ」

4つの守る

1 「子ども達」をしっかりと守る

2 「高齢者・障害者」を優しく守る

3 「地域社会」の安心・安全を守る

4 「日常の暮らしの基盤」を守る

6 challenge

①生涯現役で働ける社会を!

②若者世代の定住促進の為に仕事の場を!

③ 地場産業(農業・林業・商工業)、既存企業の振興と応援を!

④限界集落にストップ! 集落単位に販わいの拠点を!

⑤出会い、結婚、出産、子育ての応援を!

⑥日々の暮らしの負担を減らす!

宇陀市の未来へー「信頼と実績!」



ただよしるう
たかし

稼ぐ力で宇陀再生!!

01 人口を増やす

人口が減少すると...

▶住民税と交付税が減る

▶民間の交通機関の撤退 ▶商店の減少

▶農業・林業の後継者不足 ▶児童・生徒の減少

▶高齢化の急進 → 限界集落の増加

好循環サイクルの実現を目指します!

いまある公共施設を、

民間のノウハウ・

活力で稼げる施設に!

稼いた財源を元手に、

ニーズに合った

手厚い子育て支援!

02 子供を育てる

手厚い子育て支援には財源が必要

▶中学校までの給食費全額無償化

▶高校卒業までの医療費助成

▶塾代補助 ▶私学助成金 ▶給付型奨学金

▶こども園・幼稚園・保育所の完全無償化

03 財源を稼ぐ

田中たけしが提案する一例

▶平成25年度子供のもり公園 (某の収入の約7割は)

(ギャラリー駐車場料)

▶利用頻度の少ない施設をオートキャンプ場の新設 ▶民間への運営委託

▶地域商社の設立 ▶地元にビジネスソースの探索

▶新しい商品の開発 ▶道の駅の運営をプロデュース

▶ふるさと納税のワゴンコース ▶エキスパート人材の育成 ...etc



田中たけし
日本共産党

この選挙公報は、掲載申請のあった候補者について、その原稿を原文のままで真製版によって印刷したものです。

令和6年5月12日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

みんなが笑顔で暮らせる宇陀に！

子どもたち・若者たち・働く現役世代・高齢者の方・障がいのある方
市民の皆さんが安心して笑顔で暮らせるまちづくりを目指して松浦りくこは活動します。

● 育む

子育て支援の強化が期待できる「こども家庭センター」を令和8年に開設されます。
子育て世代の皆さんが利用しやすく、充実した施設になるよう、取り組みを提言します。

● 学び

学校適正化が推進されます。コミュニケーションスクールを核とし、特色ある学校づくりを提言します。
不登校児童・生徒、発達に障がいのある児童・生徒への支援の強化を図ります。

● 福祉

高齢者・障がいのある方の困りごとを把握し、安心して日常生活を送ることができるように政策提言します。

● 防災

いつ起こるかしれないと自然災害への防災対策、災害対策の強化を提言します。

● 移住

宇陀に住みたいと考えている方が増えています。
定住促進のために空き家・インカペの登録強化の推進を提言します。

● 人権

誰もが尊重される共生のまちづくりの実現に向けた政策提言をします。
パートナーシップ制度の導入、条例制定の推進を図ります。

● 観光

観光を通じて地域を潤す仕組み作りを提言します。

● 商工・産業

農林業等の基幹産業、市内各事業所、店舗などへの支援の強化を提言します。



まつうら
松浦りくこ

プロフィール

昭和39年 大阪府東大阪市に生まれる
昭和58年 東大阪市立高等学校商業科卒業
平成5年 生命保険会社退社後結婚、旧姓生村になる
令和2年 結婚運営がり3期目当選
平成19年 染田晃史勤務
平成25年 宇陀市議会副議長就任

平成26年 宇陀市議会議員初当選

昭和58年 東大阪市立高等学校商業科卒業
平成5年 生命保険会社退社後結婚、旧姓生村になる
令和2年 結婚運営がり3期目当選
初当選、各委員会委員長を歴任
令和5年 宇陀市議会副議長就任



市民が変われば市政は変わる！

災害に強い地域

■住宅の補強・解体に補助 ■コンパクトシティ反対
■道路・橋梁の補強 ■防災拠点に

エネルギーの地産

■小水力・木質バイオマス発電を推進 ■省電力を推進
■太陽光のさらなる活用 ■蓄電池へ補助

「食」と「農」を守る

■給食の民間委託反対と無償化 ■女性も就農できる環境
■高齢者の移動と配食サービスの補助

地方への投資を

■県・国に声を届ける地方都市の連携強化
■中央による地方支配と一極集中を招いた政治の刷新へ

人が大切にされる
まちづくりに向けて
全力でがんばります。



植林成光
うえ
ばやし
しげ
あき
無所属
市民派

うだ風の会ブログで情報発信中です

うえばやし(植林)しげあき

■1957年(昭32)、宇陀市柳原生まれ。地元の大王小学校(現・桜原西)、桜原中学校、歴代高校を卒業後、1976年、神戸大農学部に入学。 ■1982年、奈良県農業労働組合の書記として労働運動、穀類研究や共済(保険)の事業を担当。 ■1995年、憲法を生かす奈良県民の会を設立。現在事務局長。毎年「憲法まつり」を開催。 ■桜葉農水環境保全組合代表、宇陀の「食」と「農」を考える会共同代表。

新たな宇陀市を切り拓き実なる改革実現へ！ かめい雅之 6つのチャレンジ

教育と子育て支援

●「子どもはまちの宝」を合言葉に、地域社会が一体となり「人権教育」「道徳教育」「知育」「体育」「食育」を重視。登下校時の交通安全対策を進めます。

●生きた力・国際性を備えた子どもとの両面につなげます。

●児童虐待防止法の実現と、児童虐待宅や移住定住住民の確認により、宇陀市で安心で子育てしたいと感じてもらえる環境を整えます。

●方針創生と地域の強さづくり

●「地域文化財活用推進事業」を通じ、地域の文化振興と後継者の育成、地域活性化を進め、観光戻りを取り込んだ公共交通の充加を目指します。

●公共交通手段の充実、公共交通と接続性の高い交通機関の整備を目指します。

●農林畜産物の販路を整え、新規就農者の増加と移住住民の確保を目指します。

●公民館による「地域商社」の立ち上げ、宇陀市の魅力を向上させ、市民生活に反映させる仕掛けづくりを進めます。

●人権を尊重しあうまちづくり

●一人ひとりが互いに想い合い、誰もが「かけがえのない存在」として生き生きと生きていく地域社会を築く取り組みを実現します。

安心・安全のまちづくり

●災害に早く対応できる防災基盤の整備と危機管理体制のさらなる強化に取り組み、いざという時の備えを構築します。

●防災無難なまちづくりの課題解決や携帯電話不使用の解消用意をします。

●市内を流れる河川の治水工事、川底の堆積土砂などを取り除く工事の定期化実施と、市道をはじめとする改修工事や公園の整備を引き続きします。

●地場産業の振興とブランディング

●宇陀産の農産物・畜産物・毛皮製品などの地場産品のブランド化の取り組みをさらに進めるとともに、全国に向けてPR活動を強化します。

●農業販賣がある後継者の育成と確実に全力をあげることで、耕作放棄地を活用した農業経営を支援し、農村資源の活用による「地元おこし」を推進します。

●無農薬野菜の栽培促進と自然食品の普及に向けた取り組みを進めます。

●障がい者・高齢者が安心して暮らせるまちづくり

●障がい者・高齢者が、不自由や不自由を感じないで暮らせるまちづくりに取り組みます。

●へき地開拓や地域医療・障がい保健福祉施策の推進に取り組みます。



かめい
まさ
ゆき
雅之

日本維新の会 公認

01 身を切る改革

▶議員定数・議員報酬削減

02 徹底した行財政改革

▶人材・財政を徹底した見直しを追求し、

スリムでムダのない行政

▶議会・各種委員会を常に

視聴出来るように動画配信

03 次世代への投資

▶小中学校の給食費の無償化

▶塾代、スポーツ教育、習い事への補助推進

04 いきとどいた福祉政策

▶老人ホーム、介護施設の部屋数確保

▶公共交通整備による高齢者の買い物、診療支援

05 チャレンジを生み出す農林業政策

▶耕作放棄地解消 ▶鳥獣害対策 ▶新たな品種の取組み

▶宇陀の大和高原で作る一般的な野菜のブランド化の強化



奥たかし
まさ
ゆき
雅之

明るい未来へ!! あなたとつくる宇陀の郷

公明党の実績

☆国議員と連携し棟原駅にエレベーター設置

☆一般不妊治療・不育治療への助成

☆「生理の貧困」の解消へ、生理用品の配布

☆小中学校普通教室へのエアコン設置

☆被災者救援システムの導入

チャレンジビジョン

☆女性が活躍できるまちづくり

☆子どもがのびのび育つ教育環境の充実

☆若者が希望を持てる持続可能なまちづくり

☆高齢者や障がい者にやさしいまちづくり

☆安全・安心な防災のまちづくり

ブ昭和44年9月22日生

ロ昭和63年 共立西の京・県立国際高等学校卒業

フ精神・特技 手芸・フルート

資格 英検2級・グラスアートインストラクター

家族・夫

私たちも森田あきこさんを応援します!

公明党代表 山口 隆興 洋子

衆議院議員 沼島 ともじ

衆議院議員 山本 かなえ

参議院議員 大國 正博

衆議院議員 鶴淵 義明

衆議院議員 鶴淵 洋子

衆議院議員 森田 あきこ

衆議

令和6年5月12日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

すべては、宇陀の未来のために。

政治は本来、政治に関わりのある人のためだけにあるものではありません。ましてや、政治家のためにあるわけでもありません。政治は地域で暮らす喜びや子育てをする喜び、安心して暮らせる受け皿を作るためにあるはずです。

人口減少はこれからも続きます。だからといって悲観的になる必要はありません。近隣自治体間で減りゆく人口を奪い合うことから自治体間連携による効率的な行政運営が必要です。勝井太郎は自治体間競争から抜け出し、人口減少が進んでも市民が豊かに暮らせる新しいモデルをこの宇陀市から作り出します。すべては、宇陀の未来のために。

勝井ならこうする

人口が減少しても暮らせる

- 自動運転バスの本格運行
- 買い物難民対策の強化
- 空き家活用の積極推進
- 地域人材の育成と拠点整備

宇陀で生きてゆく基盤整備

- 6次産業化のさらなる推進
- 宇陀ブランド確立へ
- 着地型観光の推進
- 起業支援、企業誘致の推進

勝井太郎プロフィール
1978年7月生まれ。45歳。

近畿大学商経学部卒業
大阪市立大学大学院創造都市
研究科修了(修士:公共政策)
宇陀市議会議員3期12年
関西若手議員の会会長(兼任)

公的機関、民間企業、都議秘書
を経て、2010年執行の宇陀市
議会議員選挙に初当選。議会
改革、行財政改革、地域活性化
に力を入れて活動をしてきた。



勝井太郎
か
つ
い
た
ろ
う

投票にいきましょう。あなたの愛する地域とあなた自身のために。 市議3期12年

未来への責任

～人づくり・街づくり・・・地域づくりへ～

未来に希望の持てる街づくり！

☆土地の有効活用の実現に向けて！

★早く正確な情報提供の促進に向けて！

☆歴史文化を活用した街づくりに向けて！

★福祉の向上と充実に向けて！

宇陀市民のために全身全霊を
かけて職責を全うします

『人と大地が輝く』宇陀市をめざして！



西岡ひろやす

投票日 5月12日(日曜日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に投票できない方は、**期日前投票** ができます。

投票期間は、5月11日(土)までです。

みんなそろって投票しましょう